

補助金等調査表（チェックシート）

所属 生涯学習部 市民スポーツ課

（1）補助金の内容

名 称	トップアスリート支援事業補助金		
交 付 開 始 年 度	平成29年度	終了予定年度	
交 付 先	各市内スポーツ団体		
交 付 の 目 的 ・ 必 要 性	市内を拠点とするトップスポーツチーム等のパフォーマンスを見る機会を提供し、市民のスポーツへの機運醸成を図る。		
対 象 事 業 の 内 容	トップスポーツチームの試合会場設営に関する経費の一部や、試合会場までのバス借り上げ費用など		
形 態	<input checked="" type="checkbox"/> 事業補助 <input type="checkbox"/> 運営補助 <input type="checkbox"/> 混合補助 ⇒ 割合が大きいのは <input type="checkbox"/> 事業補助 <input type="checkbox"/> 運営補助		
直 近 の 見 直 し 状 況	見直した時期		
	内 容		
交 付 申 請	受領書類	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画書 <input checked="" type="checkbox"/> 収支予算書 <input type="checkbox"/> その他（業者見積書）	
	確認内容	事業計画の内容 予算書の内容及び補助対象経費	
実 績 報 告	受領書類	<input checked="" type="checkbox"/> 事業報告書 <input checked="" type="checkbox"/> 収支決算書 <input type="checkbox"/> その他（領収書写し）	
	確認内容	事業報告の内容及び成果 決算書の内容及び補助対象経費	

(2) 補助金見直しの基本視点に基づく評価

(※具体的な根拠指標には、設問に対する評価根拠となる、成果等を示す数値的な指標を記載すること)

公益性	補助事業が、客観的に見て、より広く市民等に利益をもたらす、または還元されている。	評価	評価の理由・具体的な根拠指標
		広く社会に利益をもたらす	市内運動公園野球場を使用した千葉ロッテマリーンズイースタン・リーグ公式戦は、市内小中学生の無料招待をはじめ、子どもから大人まで、各試合1,000人から2,000人の来場を伴い、選手の高いパフォーマンスを観戦することで、見るスポーツとして広く市民に利益をもたらしている。
公益性	補助事業の目的が、時代や社会情勢に合っている。	評価	評価の理由・具体的な根拠指標
		ほとんど合っている	本事業は浦安市生涯スポーツ推進計画の4つの柱のうちの「みる、ささえるスポーツ」に該当し、市民のスポーツへの関心を喚起する多様な取り組みの一つである。
必要性	補助金を交付する形で、市が関与する妥当性がある。	評価	「ある」→妥当性について記入。 「ない」→妥当性がないにも関わらず補助する理由を記入。
		ある	本事業は浦安市生涯スポーツ推進計画の4つの柱のうちの「みる、ささえるスポーツ」に該当し、スポーツへの関心を喚起する多様な取り組みの一つであるため、市が関与するのは妥当である。
	補助金がない場合、団体等は自主財源で事業を行うことができない。	評価	「できる」→自主財源で事業実施可能にも関わらず補助する理由を記入。 「できない」→補助金がなければ事業を実施できない理由・具体的根拠を記入
		できない	参加するにあたり参加料を徴収しているが、その財源だけでは事業を実施する経費を賚れないため。
	市民ニーズが高いものである。	評価	評価の理由・具体的な根拠指標
		高い	千葉ロッテマリーンズイースタン・リーグ公式戦は、市内小中学生の無料招待をはじめ、子どもから大人まで、各試合1,000人から2,000人の来場を伴い、選手の高いパフォーマンスを観戦することのできる貴重な機会であり、ニーズが高い。
	市民ニーズに即している。	評価	評価の理由・具体的な根拠指標
		即している	千葉ロッテマリーンズイースタン・リーグ公式戦は、市内小中学生の無料招待をはじめ、子どもから大人まで、各試合1,000人から2,000人の来場を伴い、選手の高いパフォーマンスを観戦することのできる貴重な機会であり、ニーズに即している。
	補助金の意義について、的確に説明できる。	評価	「できる」→誰に対しどのような効果があるか等について記入。 「できない」→説明できない理由について記入。
		できる	本事業は浦安市生涯スポーツ推進計画の4つの柱のうちの「みる、ささえるスポーツ」に該当し、市民のスポーツへの関心を喚起する多様な取り組みの一つである。
補助期限（終期）を設定している。	評価	「設定済」→設定年度とその根拠を記入。 「未設定」→設定しない理由と今後の見通しを記入。	
	未設定	市民に対し、トップスポーツチームの高いパフォーマンスを見る機会を提供し、スポーツへの関心を喚起し続けることが必要であるため。	
補助金申請に係る積算根拠が明確である。	評価	「はい」→積算根拠を何で確認しているかを記入。 「いいえ」→積算根拠が不明確である理由と今後の見通しを記入。	
	はい	収支予算書や業者から徴収した見積書等を確認している。	

施策との整合性	当該補助金は、市の政策目的や施策と整合している。	評価	「している」→どのような点で整合しているのか記入。 「していない」→整合していないにも関わらず補助する理由を記入。
		している	本事業は浦安市生涯スポーツ推進計画の4つの柱のうちの「みる、ささえるスポーツ」に該当し、スポーツへの関心を喚起する多様な取り組みの一つである。
	補助事業が本市の特性を生かした取り組みである。	評価	「はい」→どのような点で特性を生かしているのか記入。
		はい	本市と相互連携・支援協力に関する協定書を締結しているトップスポーツチームや、市内に拠点を置くトップスポーツチームとの事業である。
公平性	事業を実施できる団体が他にない。(複数存在する場合、当該補助金はその事業者だけに交付される合理的な理由がある。)	評価	「はい」を選んだ理由
		はい	トップスポーツチームとの調整や事業実施を行うためには、各競技の特性などを理解した市内スポーツ団体である必要があるため。
		「いいえ」の場合、補助金はその事業者だけに交付される合理的理由を記入。	
	補助対象経費に対して、補助事業者等にも応分の負担を求めるべき事業には、一定の適切な補助率や限度額が設定されている。	評価	「設定済」→補助率とその根拠を記入。 「未設定」→設定しない理由と今後の見通しを記入。
未設定		市民の参加料及び市補助金を財源として事業実施をしており、各団体からは人員を割いているため。	
効率性	補助目的に見合った成果や、施策実現に向けた効果がある。	効果の測定方法・具体的な根拠指標	
		当該事業に参加する市民の数	
		評価	評価理由
	十分効果をあげている	募集定員に対し、過去の実績として80%~100%の参加があったため。	
	手法として、委託等の手法よりも、補助金を交付することがより合理的である。	評価	評価の理由・具体的な根拠指標
はい		業務委託とした場合、総事業費として支出するべき金額が上がるため。	
評価		「ある」の場合、同様な補助事業と両方存続させる理由を記入。	
補助対象経費の明確化	補助金対象内外経費が明らかになっているか。	評価	「はい」→何で確認をしているか記入。 「いいえ」→明確にしていけない理由を記入。
		はい	収支予算書、決算書及び見積書、領収書等
	補助対象外経費を補助対象としていない。(対象としている場合は、明確な根拠を持っている。)	評価	「対象としている」の場合、費目及びその根拠規定と対象となる考え方を記入。(※費目とは、飲食費や慶弔費など)
		対象としていない	

※以下の項目は、団体補助金のみ記述。

団体補助金	団体の設置および活動目的が、補助事業からみて整合しているか。また、団体としての活動実態があるか。	評価	評価の理由
		はい	補助対象団体は本市の社会教育関係団体の認定を受けた団体である。
	補助事業の内容と成果について、交付団体においても対外的に情報公開を実施しているか。	評価	「はい」→情報公開の手法等について具体的に記入。 「いいえ」→実施できない理由と今後の見通しを記入。
		はい	定例教育委員会議及び社会教育委員会議において事業実施の案内及び結果報告を行っている。
	団体内で、補助金の使途や決算などの監査機能が有効に機能していて、透明性等をもって運営されているか。	評価	「はい」→どのような監査手法で実施しているか記入。 「いいえ」→機能していない理由と今後の見通しを記入。
		はい	決算書及び通帳、領収書の突合による監査を実施。
補助金交付団体の自立性を促すことなどから、運営補助から事業補助へ移行を図っているか。	評価	「運営補助」の場合、事業補助に移行できない理由と今後の見通しを記入。 ※混合補助で実施している場合は、割合が大きい方を選択してください。	
	事業補助		
市職員が補助金交付団体の事務を行っているか。（行っている場合は合理的な理由があるか。）	評価	「行っている」の場合、合理的な理由を記入。	
	行っていない		
繰越金	交付団体の補助事業会計において、補助金額以上の繰越金を計上している。 (※複数団体ある場合は、各団体を一覧化したものを別紙にて提出のこと)	評価	具体的な根拠指標
		いいえ	直近決算額における補助金額 _____円 繰越金額 _____円 { うち補助事業会計分 _____円 うち団体独自会計分 _____円
		繰越金額が生じた具体的な原因について記入。	
	上記設問において、「はい」の場合、補助金の減額ないし、休止などの必要な対策を考えている。	評価	「はい」→具体的な対応策について記入。 「いいえ」→対応できない理由について記入。

(3) 国県要綱・近隣市補助金との比較を通じた評価

国や県、近隣市での実施実績がなく、本市に拠点を置くトップスポーツチームといった貴重な資源を活用し、本市特性を生かした事業だと考えられる。

(4) 補助金の課題

定額補助としているため、定率補助の導入について検討が必要だと考える。

(5) 所属長の総合評価

本事業は浦安市生涯スポーツ推進計画の4つの柱のうちの「みる、ささえるスポーツ」に該当し、市民のスポーツへの関心を喚起する多様な取り組みの一つであるため、継続するが、自主財源等の資金調達の強化や、補助対象内容の見直しを検討する。

(6) 補助金の今後の方向性

<input type="checkbox"/> 現行のまま継続
<input checked="" type="checkbox"/> 見直しをしたうえで継続
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> その他

その他の内容

現行 継続の 理由	
-----------------	--

見直しの時期	令和4年度
見直しの 内容	自主財源等の資金調達の強化や補助対象内容の見直しを検討する。

廃止の時期	
廃止の理 由	